

東京都高等学校性教育研究会

団体の概要

昭和50年に、高等学校生徒の性教育の在り方、進め方に関する実践的な研究及び生徒の健全育成に関する研究を行うことを目的として設立された研究会である。保健体育科教員や養護教諭だけでなく、他の多くの教科の教員も所属し、多面的に研究を行っている。

研究テーマ

新学習指導要領における性に関する指導
～課題把握と指導内容の検討～

研究のねらい

令和4年度より、新学習指導要領が完全実施される。その趣旨を踏まえ、教科・科目、特別活動及び総合的な探究の時間において、性に関する指導を行う上での課題把握や指導内容の検討を行う。

研究の内容

〈調査研究・情報収集〉

社会の変動に伴い、高校で行うべき性に関する指導内容にも変化が生じている。国や都の施策、諸外国の情報収集及びアンケート調査から知見を得る。

〈実践事例研究〉

各校で実践されている性に関する指導について、報告をもとに検討を行い、より多くの学校で活用できるようにする。

研究の成果と課題

新学習指導要領の趣旨を踏まえ、都教委発行の「性教育の手引」をもとにし、人権意識や生徒の健康に関する適切な意思決定及び行動選択についての指導方法の検討や公開授業を開催することができた。

コロナ禍において、他県や都立高校の情報を得ることが難しく、実践事例の収集や学校訪問への取組が課題である。

今後の活動予定

- ・ 月1回定期的に研究協議会を開催する。
- ・ 年1回講師を招聘し講演会を行う。
- ・ 研究内容をまとめた会誌を発行する。

代表者・連絡先

代表者：

東京都立翔陽高等学校 校長 榎 茂喜

連絡先：

東京都立足立工業高等学校 主任教諭 横 史明

TEL: 03-3899-1196 FAX: 03-3899-0195

Fumiaki_Yoko@education.metro.tokyo.jp